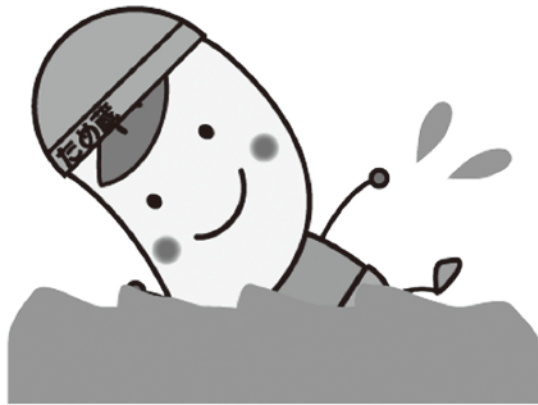


令和元年度 南区青少年育成活動事例集



区の広報担当
キャラクター ため蔵くん

南区子ども育成スローガン

「未来の芽 声かけ見守る みなみの輪♡」



福岡市南区

はじめに

近年、核家族化や地域のつながりの希薄化に伴い、子育て家庭の孤立が深刻な問題となっています。そうした中でも子どもたちが健やかに成長するためには、地域でのさまざまな体験を通して人とふれあい、自己を形成していく機会が大切です。

この事例集では、地域で子どもを育む活動に対する福岡市の支援制度の概要や、校区での特色のある取組みを紹介しています。校区活動の参考としていただき、地域ぐるみの子ども育成活動の活性化につながることを期待します。

この事例集の作成にあたり、記事提供等にご協力いただきました方々に深くお礼申し上げますとともに、南区子ども育成スローガン『未来の芽 声かけ見守る みなみの輪♡』のもと、家庭・地域・関係団体・行政が相互に連携・協力し、青少年健全育成の取組みを推進していきましょう。

令和2年2月

目 次

1. 地域子ども育成事業	1
(1)子どもの夢応援事業	
(2)研修講師派遣事業	
(3)遊びの達人派遣事業	
2. 中学校区非行防止対策事業補助金	7
3. 南区青少年校区交流支援事業	7
4. 南区主催事業	8
(1)校区青少年育成団体委員研修会	
(2)強調月間	
(3)青少年を見守る店	
5. 校区活動事例	12
・研修講師派遣事業	
・遊びの達人派遣事業	
・南区青少年校区交流支援事業	
・校区活動事例	
6. 青少年関係相談機関	33



1. 地域子ども育成事業

福岡市では、子どもの日常生活の場である地域の中で、子どもが自由に自主的に活動し、様々な体験や経験を積み重ねて、個性や創造性を育むとともに、子ども同士や地域の人々とのふれあいの中で、社会性や自律性を身につけることができるような環境づくりを進めることを目的として、以下の支援を行っています。

(1) 子どもの夢応援事業

子どもの社会性や自律性の育成及び地域で子どもを育む活動の活性化に向け、子どもたちが自主的に企画・実施するユニークで夢のある行事や活動に対し、活動経費の一部を助成します。（→P2）

(2) 研修講師派遣事業

地域全体で子どもを見守り育むという大人の意識を高めることや、地域の育成団体の活性化などを目的として行う地域活動を支援するため、地域団体が開催する研修会等に研修講師を派遣します。（→P3、4）

(3) 遊びの達人派遣事業

子どもたちの自主的な遊びや集団遊びを通じた仲間づくり、大人と子どものふれあいの場や機会づくりを推進するため、地域の活動に遊びの指導者を派遣します。（→P5、6）

(4) 思いやりの心推進モデル地区の指定

「人に優しく安全で快適なまち福岡をつくる条例」に基づき、地域が一体となって、子どもたちの社会参加及び社会貢献を推進するなど、他の校区の模範となるような取り組みを行っている校区をモデル地区として指定します。モデル地区指定を受けた校区に対しては、啓発用ののぼりや、PR用品の支給などの支援を行います。

(1) 子どもの夢応援事業

子どもの社会性や自律性の育成及び地域で子どもを育む活動の活性化に向け、子どもたちが自主的に企画・実施するユニークで夢のある行事や活動に対し、活動経費の一部を助成します。

■助成対象事業

地域の子どもの対象とし、子どもたちが企画、立案するなど主体的に関わるユニークで夢のある取り組みで、子どもを育む活動の活性化が期待される事業

※例年実施されており、恒例となっている活動は対象外

■対象となる団体

小（中）学校区を範囲とする地域で、子どもの健全育成を目的とした団体又は地域の子どもの団体

■事業の募集期間

令和元年度：4月1日～5月31日（対象事業：7月15日以降事業開始分）

■助成額

事業費のうち助成対象経費の2／3以内で、6万円を限度とする。

※助成団体数によっては、助成額が減額になる場合あり。

■助成の決定

助成団体は区で審査のうえ決定し通知

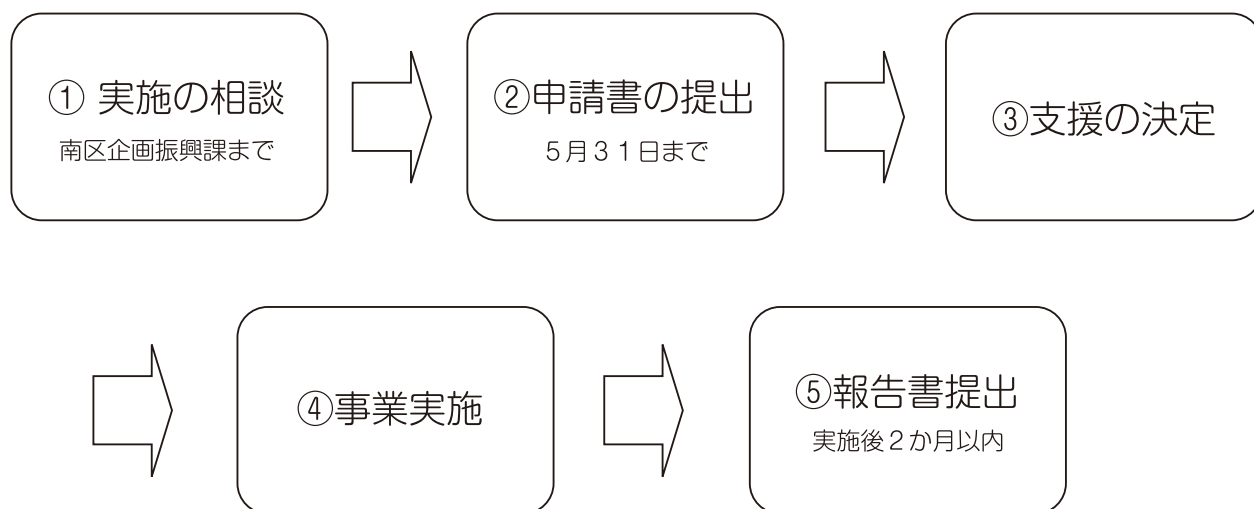
《具体例》

○交流活動：山村交流・三世代交流会・留学生との交流 等

○スポーツ活動：親子スポーツ大会・ミニ運動会 等

○文化活動：子ども文化祭・防災防犯体験・キャンプ・ハロウィン 等

■子どもの夢応援事業流れ



(2) 研修講師派遣事業

地域全体で子どもを見守り育むという大人の意識を高めることや、地域の育成団体の活性化などを目的として行う地域活動を支援するため、地域団体が開催する研修会等に研修講師を派遣します。（謝礼金は市が負担します）

■派遣の対象となる研修会

地域の大人及び子どもの育成団体の構成員等を対象として、地域全体で子どもを育むという意識を高めることを目的に開催される研修会等

地域内の育成団体の活動を充実、活性化することを目的に開催される研修会等

■派遣の対象となる団体

小（中）学校区を範囲とする地域で、子どもの健全育成を目的に活動している団体

■派遣回数、派遣人数、派遣時間

小学校区の団体が利用する場合は1年度につき2団体、中学校区の団体が利用する場合は1年度につき1団体に派遣

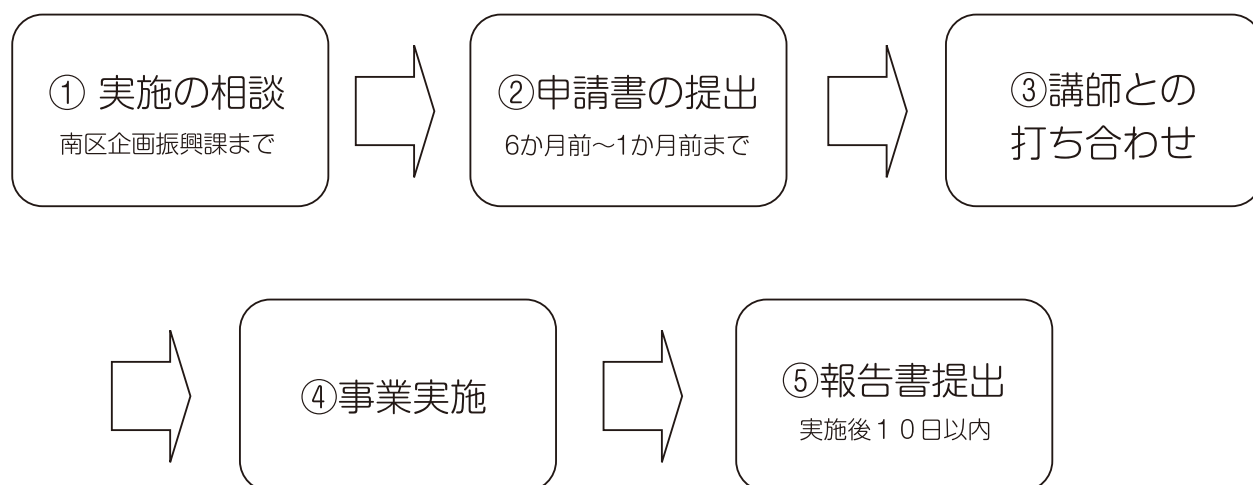
講師の派遣は1回につき1名とし、派遣時間は2時間以内

■派遣分野

子どもの心理・発達、子どもの人権、ジュニアリーダー育成、非行防止、等
《支援事業例》

- | | |
|-------------|--------------|
| ○ジュニアリーダー研修 | ○性の多様性 |
| ○子どもとメディア | ○地域ぐるみの子ども育成 |
| ○不登校支援 | ○食育 |
- 等

■研修講師派遣の流れ



研修講師リスト

令和2年2月現在

	氏名	ふりがな	主な専門分野
1	アン・クレシーニ	あん・くれしーに	コミュニケーション、異文化共生
2	阿刀 裕嗣	あとう ゆうじ	子育て、子どもの心理・発達、家庭教育、子どもの環境、非行防止、いじめ
3	犬飼 まひろ	いぬかい まひろ	子どもの人権、性教育
4	小野 アンリ	おの あんり	性の多様性、子どもの人権、子どもの心理・発達
5	牛島 達郎	うしじま たつろう	子どもの食育、子どもの心理・発達、子どもの人権
6	江頭 久美	えがしら くみ	子どもの心理・発達、性教育、コミュニケーション、子どもとメディア
7	大久保 優美子	おおくぼ ゆみこ	ジュニアリーダー育成、コミュニケーション、レクリエーション、野外活動、世代間交流
8	尾方 孝弘	おがた たかひろ	創作活動、野外活動、レクリエーション、灯明アート、秘密基地作り
9	置鮎 正則	おきあゆ まさのり	家庭教育、コミュニケーション、非行防止、情報モラル
10	小楠 徹	おぐす とおる	道徳教育、子どもの人権、いじめ
11	片本 仁	かたもと ひとし	ジュニアリーダー育成、レクリエーション、野外活動
12	金子 昌隆	かねこ まさたか	家庭教育、地域活動、非行防止、地域防犯を通したまちづくり
13	河浦 龍生	かわうら たつお	子どもの人権、子ども虐待の理解と対応
14	草野 潔	くさの きよし	子どものスポーツ、レクリエーション、タグラグビー指導
15	桑原 ナミ	くわはら なみ	子どもの食育、家庭教育、コミュニケーション
16	許斐 利憲	このみ としり	レクリエーション、野外活動、交通安全、バンブー楽器の作成
17	是松 いづみ	これまつ いづみ	子育て、子ども（障がい児）の人権、家庭教育、障がい理解学習
18	坂本 一成	さかもと かずなり	子どもの環境、子どものスポーツ、地域活動、防犯・防災・安全安心マップづくり
19	佐々木 英雄	ささき ひでお	ジュニアリーダー育成、レクリエーション、野外活動
20	清水 章生	しみず あきお	野外活動、創作活動、茶の作法、環境教育
21	下田 功	しもだ いさお	子どもの心理・発達、子どもの人権、子どものスポーツ
22	白勢 博子	しろせ ひろこ	レクリエーション、野外活動、和太鼓指導
23	杉浦 しのぶ	すぎうら しのぶ	家庭教育、コミュニケーション、不登校支援
24	添田 譲二	そえだ じょうじ	ジュニアリーダー育成、コミュニケーション、レクリエーション
25	田口 吾郎	たぐち ごろう	子どもの心理・発達、子ども支援（貧困・学習支援・子ども食堂）
26	太刀山 美樹	たちやま みき	子どものスポーツ、家庭教育、ジュニアリーダー育成、健康教育、キャリア教育
27	長阿彌 幹生	ちようあみ みきお	子どもの人権、家庭教育、コミュニケーション、不登校の理解
28	土岐 圭子	とき けいこ	子育て、家庭教育、コミュニケーション、子どもの人権、いじめ
29	南雲 章江	なぐも としえ	子育て、子どもの心理・発達、子どもの人権、家庭教育、性教育、薬物防止
30	西田 敬子	にしだ きょうこ	子育て、ジュニアリーダー育成、いじめ
31	濱砂 圭子	はますな けいこ	子育て、コミュニケーション、地域活動、キャリア教育、子どもの職業感醸成
32	原田 弘美	はらだ ひろみ	ジュニアリーダー育成、コミュニケーション、レクリエーション
33	原田 佳子	はらだ よしこ	創作活動、レクリエーション、ジュニアリーダー育成、調理
34	古川 雄一	ふるかわ ゆういち	子どもの人権、創作活動、いじめ
35	古野 陽一	ふるの よういち	子育て、家庭教育、コミュニケーション、子どもとメディア
36	松田 廣幸	まつだ ひろゆき	子どもの環境、地域活動、非行防止、そば打ち
37	三宅 玲子	みやけ れいこ	子育て、子どもの人権、子どもの環境、子どもとメディア
38	むろおか きょうこ	むろおか きょうこ	子育て、子どもの心理・発達、子どもの人権
39	毛利 直之	もうり なおゆき	子育て、子どもの人権、家庭教育、不登校支援
40	森 紘	もり ひろし	子育て、家庭教育、子どもの人権
41	山内 宏貴	やまうち ひろき	子どものスポーツ、レクリエーション、野外活動、ダブルタッチ
42	山口 祐二	やまぐち ゆうじ	子育て、子どもの心理・発達、子どもの人権、子ども支援（貧困・虐待）
43	雪田 千春	ゆきた ちはる	食育、コミュニケーション、地域活動、キャリア教育
44	吉原 剛	よしはら たけし	子どものスポーツ、ジュニアリーダー育成、コミュニケーション
45	吉村 和昭	よしむら かずあき	ジュニアリーダー育成、コミュニケーション、レクリエーション、野外活動
46	龍 孝志	りゅう たかし	レクリエーション、野外活動、ジュニアリーダー育成、ニュースポーツ、コミュニケーション育成

(3) 遊びの達人派遣事業

子どもたちの自主的な遊びや集団遊びを通じた仲間づくり、大人と子どものふれあいの場や機会づくりを推進するため、地域の活動に遊びの指導者を派遣します。
(謝礼金は市が負担します)

■派遣の対象となる活動

地域の子どもたちを対象として開催される子どもの集団遊びの促進を図る活動
遊びを通して大人と子どものふれあいを促進することを目的とした活動

■派遣の対象となる団体

小(中)学校区を範囲とする地域で、子どもの健全育成を目的に活動している団体

■派遣回数、派遣人数、派遣時間

小学校区の団体が利用する場合は1年度につき2団体、中学校区の団体が利用する場合は1年度につき1団体に派遣

指導者の派遣は1回につき2名までとし、派遣時間は2時間以内

■派遣分野

レクリエーション、野外活動、ニュースポーツ、伝承遊び、調理 等
《支援事業例》

○親子レクリエーション

○ダブルダッチ

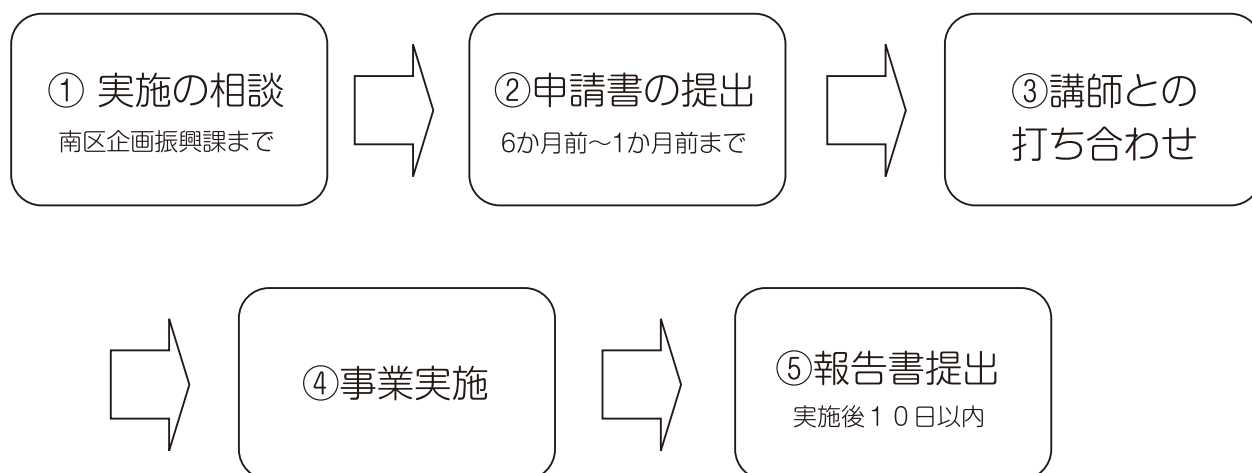
○バルーンアート

○ものづくり

○ネイチャーゲーム

○カプラ（積み木） 等

■遊びの達人派遣事業流れ



遊びの達人リスト

令和2年2月現在

	氏名	ふりがな	主な専門分野
1	池田 耀	いけだ ひかる	レクリエーション、野外活動、キンボール
2	井手 之美	いで ゆきみ	レクリエーション、工作全般
3	上田 都	うえだ みやこ	パネルシアター、バルーンアート
4	大久保 優美子	おおくぼ ゆみこ	レクリエーション、ニュースポーツ、伝承遊び、クラフト、バルーンアート、自然観察
5	太田 紀美子	おおた きみこ	マジック、バルーンアート、伝承遊び
6	片本 仁	かたもと ひとし	レクリエーション、野外活動、キャンプ
7	久坂 勘二	くさか かんじ	レクリエーション、野外活動、ニュースポーツ、ソング&リズム体操
8	権藤 智子	ごんどう ともこ	ニュースポーツ、伝承遊び、ダンス・エアロビクス
9	佐々木 英雄	ささき ひでお	レクリエーション、野外活動、伝承遊び
10	佐藤 知子	さとう ともこ	レクリエーション、スポーツ、音楽
11	清水 章生	しみず あきお	伝承遊び、工作全般、凧作り
12	末吉 孝	すえよし こう	工作全般、リサイクル工作、クラフト
13	富崎 美保	とみさき みほ	レクリエーション、音楽、リトミック
14	仲西 勝雄	なかにし かつお	レクリエーション、キャンプ、ニュースポーツ、野外活動、ウォークラリー
15	中村 シキミ	なかむら しきみ	調理、うどん・そば打ち、お菓子作り、料理作り
16	中村 芳美	なかむら よしみ	レクリエーション、ニュースポーツ、ダブルダッチ、縄跳び
17	原口 奈津子	はらぐち なつこ	ダブルダッチ、縄跳び、エアロビクス
18	原田 圭悟	はらだ けいご	レクリエーション、グループワーク、カプラ
19	原田 弘美	はらだ ひろみ	レクリエーション、ニュースポーツ、グループワーク、バルーンアート
20	原田 佳子	はらだ よしこ	レクリエーション、ニュースポーツ、調理、初心者相撲
21	富士 喜一郎	ふじ きいちろう	野外活動、キャンプ、伝承遊び、ペットボトルロケット作り、スキー指導
22	藤木 捷靱	ふじき かつゆき	レクリエーション、ニュースポーツ、伝承遊び、野外活動、工作
23	三木 純子	みき じゅんこ	レクリエーション、クラフト、バルーンアート
24	道原 由美子	みちはら ゆみこ	レクリエーション、伝承遊び、バルーンアート
25	見野 由美子	みの ゆみこ	レクリエーション、グループワーク
26	吉垣 奈美代	よしがき なみこ	芸術、墨アート、アート書
27	吉田 貫太	よしだ かんた	工作全般、リサイクル工作、クラフト
28	吉村 和昭	よしむら かずあき	レクリエーション、野外活動、キャンプ
29	龍 孝志	りゅう たかし	レクリエーション、キャンプ、ニュースポーツ

2. 中学校区非行防止対策事業補助金

青少年の非行防止や健全育成を図ることを目的として行われる、中学校区青少年育成連絡協議会の事業に対して、補助金を交付し、活動を助成します。

3. 南区青少年校区交流支援事業

校区の子どもたちが他校区の子どもたちとともに、スポーツ、レクリエーションや文化芸術などを体験・交流することにより、青少年の健全育成を推進することを目的として、2校区以上が合同で行う青少年育成事業に対して支援を行うものです。

■支援対象事業

南区内の小学校区及び中学校区を含む2校区以上が合同で実施し、校区内の子どもたちを対象とした青少年育成事業

※中学校区非行防止対策事業補助金の補助事業、地域こども育成事業の支援事業は除く

■事業の募集期間（令和元年度実績）

第1回募集：4月 1日～4月26日（4月～9月実施予定事業）

第2回募集：8月15日～9月18日（10月～翌年3月実施予定事業）

■支援内容

(1) 予算の範囲内で、次の物的支援（現物支給・講師へ直接支払い）

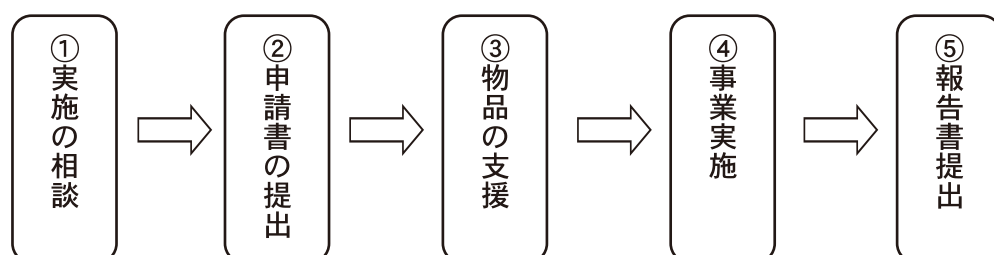
①事業参加者に提供する記念品（例：メダル、トロフィ等）※食糧は除く

②研修会・講演会などの講師謝礼金

(2) 支援限度額は、合同で実施する校区のうち、南区内の校区数により次のとおりとする。

支援対象校区数	支援限度額
1校区	16,000円以内
2校区	25,000円以内
3校区	40,000円以内
4校区以上	60,000円以内

■支援の流れ



4. 南区主催事業

(1) 校区青少年育成団体委員研修会

校区において、青少年の健全育成・非行防止活動を実践されている校区青少年育成団体の委員を対象として、研修会を実施しました。

本年度は、不登校の子どもに寄り添う保護者への支援について学びました。

日 時	令和元年8月22日（木） 19:00～21:00
会 場	南区保健福祉センター 講堂
内 容	講話 テーマ『不登校の子どもに寄り添う親の支援について』
講 師	講師：杉浦 しのぶ 氏 不登校保護者支援・えがおの会 代表
参加者	校区青少年育成団体の委員 44名

◆杉浦 しのぶ氏

聴かせてください、あなたの声を ～保護者支援「Omimi」活動を通して～

様々な課題を持ったご家庭（不登校・行き渋り・発達障がい等）を中心に子育ての悩みを聞き、気持ちに寄り添う居場所「Omimiかふえ」などを開催し、子育て中の保護者の孤立化を防ぎ、悩みを吐き出すことで心が軽くなり、笑顔を取り戻すことができる傾聴の場を提供している。また、親自身が自分の捉え方の癖が分かることで、子どもへの対応が変わり、親子で将来への第一歩が踏み出せるようになることを目指しています。

◆アンコンシャスバイアスとは

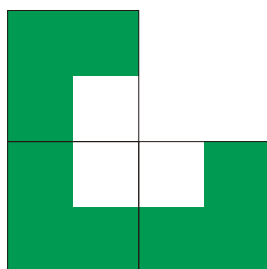
「差別しない」「偏見しない」と人は言うけれど、無意識の差別や偏見、また思い込みは、小さい頃からの育った環境によってしみついているものがあります。大人が少し意識して子どもたちと接することで変わっていくものです。

◆思い込みのワーク

みなさんも考えて
みてください！
答えは次ページで！

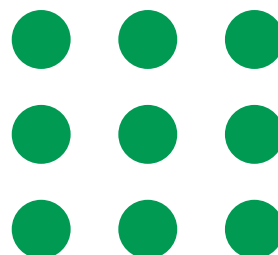
●気づきのワーク1

下図のピザを4等分に分けましょう

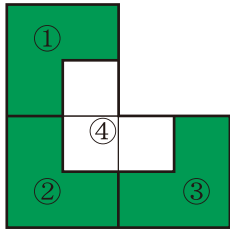


●気づきのワーク2

全ての団子を一筆書きで3本の直線でつなぎましょう

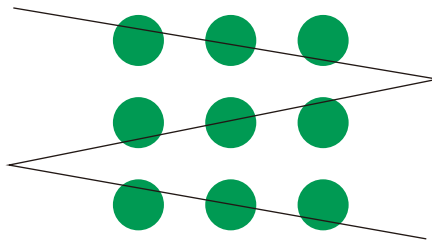


●気づきのワーク 1



白い部分が具材と
思い込み具材を4
等分しないといけ
ないと思ってしま
います… 緑と白
に分かれてもOK
です！

●気づきのワーク 2



団子の真ん中を通
さなくても良いの
です。思い込みを
なくすと問題が解
決することもあり
ます。

◆あなたはあなたのままでいいんだよ！

楽しい・嬉しいという感情は大切です。自尊感情はなかなか育ちににくく、人から褒められることで育ちます。家族や周りの人へ自分自身のえらいと思う事を伝えて、「えらい！えらい！」と言ってもらいましょう。聞き手は“それは当たり前”と捉えず、当たり前がえらいことだということを知りました。



◆受け止める

何でも「受け入れる」ことは難しくても、「受け止める」ことはできます。つい反論や事実を伝えてしまいがちですが、まず子どもの気持ちを「受け止めて」あげることで、安全安心な居場所ができ、心を開いて前進できます。

◆参加者の感想

- ・自分の無意識の偏見や思い込みの多さに気づかされ、母親の役割の重要さを感じました。
- ・「えらいえらい」のワークを家族とやってみようと思いました。
- ・ものの見方や考え方を見直すきっかけになり、本当に十人十色と感じました。
- ・「受け入れよう」とするから難しいのであって、「受け止める」ことを意識したいです。
- ・思い込みワークを地域の研修にも取り入れて、他の委員や子どもたちの「気づき」のきっかけ作りをしたいと思います。
- ・我が子の受験に悩んでいましたが、全てが参考になり、私にとっても娘にとっても、今後の人生の宝になりました。

(2) 強調月間

本市では、7月を「福岡市青少年の非行・被害防止強調月間」、11月を「福岡市子ども・若者育成支援強調月間」と定め、国の運動と一体となって、より多くの市民の方が、青少年の非行防止、子ども・若者の育成支援に関心・理解を深めていただくよう、取り組みを推進しています。

(3) 青少年を見守る店

「青少年を見守る店」とは、青少年への「声かけ」等の非行防止活動を行っていただいているお店のことです。青少年が多く出入りする店や、青少年の健全育成に協力いただいている店の中から、校区青少年育成団体の代表者にご推薦いただき、令和元年9月末現在、南区では149店舗を指定しています。

各店のご協力により万引き等非行は減少傾向にあります。今後も「青少年を見守る店」のご協力を得ながら、地域ぐるみで青少年を育てる体制を進めていきます。



お店には、次のような協力をお願いしています。

- ・「愛の声かけ運動の実施」
- ・「店内の不良行為の防止」
- ・「非行防止への協力」
- ・「情報の提供」など

青少年を見守る店 南区一覧

★ 新規登録店舗

推薦校区	店 名	所在地	推薦校区	店 名	所在地
三 宅	ハイマートストア (フードウェイ)	三宅2-16-1	日 佐	髪愛	日佐4-17-6
	(株) オフィスランド大橋店	三宅3-1-35		ヘアーアート Doi	日佐5-17-1
	(有) 簗原商店	三宅2-37-13	大 楠	★大楠酒店	大楠2-4-8
	鶴田電器	大橋2-18-1		★ファミリーマート福岡大楠3丁目店	大楠3-2-2
	RYOJI美容室	三宅2-37-13		★なごみCafe	大楠3-19-32
	ビューティ・サロンエイ	三宅1-2-12		★平和飯店	大楠1-29-31
花 畑	黒田屋 屋形原店	屋形原5-9-18	若 久	ファミリーマート若久1丁目店	若久1-30-2
	ヘアサロン モリヤマ	屋形原5-7-54		黒木書店 若久店	若久1-511-1
	プランニングオフィスワン(プラス1)	柏原1-11-4		マルショク野間大池店	柳河内1-2-2
	レッドキャベツ屋形原店	花畑3-17-8		ベビフェイスプラネット野間大池店	柳河内1-2-2
	セブンイレブン福岡太平寺店	太平寺1-13-3	宮 竹	ドラッグストアコセパセロ店	柳河内1-2-2
	セブンイレブン福岡中尾3丁目店	中尾3-30-15		参松堂	井尻3-17-23
	セブンイレブン花畑1丁目店	花畑1-46-14		ローソン 笹原駅前店	井尻3-18-15
	飛鳥会館 中尾斎場	中尾3-25-1		セブンイレブン井尻2丁目店	井尻2-25-3
玉 川	★ドラッグ新生堂 中尾店	中尾3-26-1		宮竹文具店	五十川2-28-15
	セブンイレブン福岡向野1丁目店	向野1-20-9		セブンイレブン福岡宮竹小前店	井尻1-5-14
	ファミリーマート清水三丁目店	清水3-2-10		ハラーメン	井尻3-14-33
	ローソン第一薬科大前店	清水3-24-22		★トータルビューティーAmije	井尻2-25-3
	ジャストダンススタジオ大橋	大橋1-8-8		★味処こうだ	五十川2-25-21
	飛鳥会館 本社	野間1-27-5		★ドラッグ新生堂 井尻店	井尻3-14-20
	★T-ストレッチ 大橋駅前店	大橋1-4-15		★福岡高木郵便局	井尻1-7-40
	★ドラッグ新生堂 向野店	向野1-3-5	長 住	しのくま文具店	長住4-7-1
西高宮	ITSUMO ITSUMO	市崎1-17-21		セブンイレブン福岡長住2丁目店	長住2-20-12
	株式会社木藤商店	市崎1-2-30	老 司	大内田習字教室	老司4-18-3
	Bup Cut's本店	高宮2-3-1		バーバーショップ イマジオ	老司2-13-15
	Bup Cut's高宮駅前店	高宮5-1-1		ファミリーマート福岡老司店	老司2-5-25
	★ドラッグ新生堂 高宮駅前店	高宮3-3-1		侍寿し	老司2-19-27
日 佐	ゲオ 福岡日佐店	日佐4-24-1		千舟鮎	老司1-11-21
	イチフジ	的場1-14-8		(株)キヨハラスポーツ	老司2-10-2
	(株) マルキョウ 日佐店	的場2-29-1		みつや	老司2-10-1
	(株) 毎日リビング	日佐2-22-5		TSUTAYA老司店	老司2-10-11
	ダイレックス的場店	的場1-15-12		JR九州ドラッグイレブン老司店	老司2-7-11

推薦校区	店 名	所在地	推薦校区	店 名	所在地
老 司	セブンイレブン福岡老司3丁目店	老司3-10-28	高 木	境整骨院・井尻院	井尻4-1-38
西花畑	セブンイレブン福岡桧原2丁目店	桧原2-36-1		ANLIKO(アンリコ)	井尻4-3-1
	ローソン桧原7丁目店	桧原7-37-9		(有)リベとくなが	井尻4-5-6
筑紫丘	JPローソン福岡野間郵便局店	野間3-13-18		千鳥屋本家	井尻5-4-7
	セブンイレブン福岡若久1丁目店	若久1-512-1		白垣かしわ店	井尻4-2-42
	ローソン大橋4丁目店	大橋4-14-36		(有)セッション	井尻4-2-40
	やなぎ酒店	大橋4-19-25		グリーンプライト	井尻4-2-40
	新生堂薬局 南大橋店	大橋4-24-17		(有)三光不動産	井尻4-3-24
長 丘	セブンイレブン福岡長丘3丁目店	長丘3-4-9		重松たばこ店	井尻4-2-31
	ぶたまん屋さん	長丘1-20-11		利庵	井尻4-10-5
弥 永	(有)ダイチョー酒店	柳瀬1-34-17		井尻クリーニング店	井尻4-3-15
	山内酒店	臼佐3-12-1		(株)三山書店	井尻4-3-1
	グリーンスポーツショップ	柳瀬2-8-5		とり唐さんわ	井尻4-3-1
	バリュースタジアム	柳瀬1-33-10		(有)いろは	井尻4-2-1
	ダイキョーバリュー弥永店	柳瀬1-33-10		(株)フカノ楽器店	井尻4-2-51
	ヘアーサロン ダン	柳瀬1-4-8		ケロムレスト井尻店	井尻4-2-1
	ファミリーマート福岡柳瀬1丁目店	柳瀬1-3-3		美容院Hana	井尻4-3-5-2F
	★ドラッグ新生堂 弥永店	柳瀬1-31-15		瀬戸商店	高木2-25-13
東花畑	ミニストップ福岡屋形原店	屋形原1-2-37	大 池	美人通り熊本館	井尻4-2-46
	セブンイレブン福岡花畑2丁目店	花畑2-5-2		★福岡井尻郵便局	井尻4-3-5
弥永西	マルキョウ 警弥郷店	警弥郷1-18-15		ブックオフ福岡長住店	寺塚1-29-7
	サイクルショップ三幸	弥永1-35-7		東京靴流通センター	寺塚1-10-13
	サイクルショップモトライフ	警弥郷2-11-2		日本マクドナルド(株) 野間店	寺塚1-1-1
	ウィンズ	警弥郷2-14-1		ジョイフル 寺塚	寺塚2-6-3
	やまだい警弥郷店	警弥郷1-18-15		一角寿し	寺塚1-23-35
	中嶋文具店	弥永4-7-32	塩 原	博多らーめん塩原いってつ	塩原3-22-27
	ファミリーマート福岡弥永3丁目店	弥永3-1-1		セブンイレブン福岡清水2丁目店	清水2-9-19
	ビューティ エル	弥永1-26-1		セブンイレブン福岡塩原3丁目店	塩原3-16-15
	ファミリーマート福岡弥永4丁目店	弥永4-14-1		★(株)REEHA リハの実	清水2-21-20-102
鶴 田	マルシヨク鶴田店	鶴田2-1-17	柏 原	ファミリーマート柏原四丁目店	柏原4-2-28
	西耕作歯科医院	鶴田3-18-1	西長住	MrMax 長住店	西長住2-25-25
	けぼけぼ	鶴田2-22-17		渡辺酒店	西長住2-27-15
	井上文具店	鶴田4-47-1		黒木書店 長住店	西長住2-25-28
	セブンイレブン福岡鶴田4丁目店	鶴田4-8-33		飛鳥会館 南斎場	西長住1-1-50
高 木	セブンイレブン福岡高木1丁目店	高木1-16-1	横 手	セブンイレブン福岡横手3丁目店	横手3-32-22
	梅野商店株式会社	高木2-7-8		ローソン横手2丁目店	横手2-14-2
	セブンイレブン井尻店	折立町10-20		シャルマン セキ	横手4-12-8
	カラオケバンバン井尻店	井尻4-6-16		いわいサイクル	横手2-33-12
	小さな農園	井尻4-2-52		ファミリーマート福岡井尻六ツ角店	横手2-34-5
	(有)武本製茶園	井尻4-2-38		セブンイレブン福岡横手南町店	横手南町22-25
	ダイソー井尻店	井尻4-2-45		飛鳥会館 井尻斎場	横手2-18-3
	ひづくり企画	井尻4-2-47		福岡横手郵便局	横手3-19-16
	街かどⅡ	井尻4-2-42			

活動事例

● 研修講師派遣事業

大楠校区：地域学サークル 青少年環境サポート事業

講演会「子どもの声に耳を傾けて」・・・・・・・・・・ 14

● 遊びの達人派遣事業

柏原校区：人権フェスタ2019 ～子どもフェア～ ・・・・・・・・ 15

● 南区青少年校区交流支援事業

臼佐・高木・横手校区：横手中学校フェスタ

～異文化体験・交流「広げよう世界の和」～ ・・・・・・・・ 16

● 校区活動事例

塩原校区：第9回塩原校区親子ドッジビー大会・・・・・・・・ 17

大池校区：中学生スポーツ大会・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

長住校区：学校で遊ぼう！・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

東若久校区：中学生ふれあいもちつき大会・・・・・・・・ 23

宮竹校区：みやたけ吹奏楽のつどい2019・・・・・・・・ 25

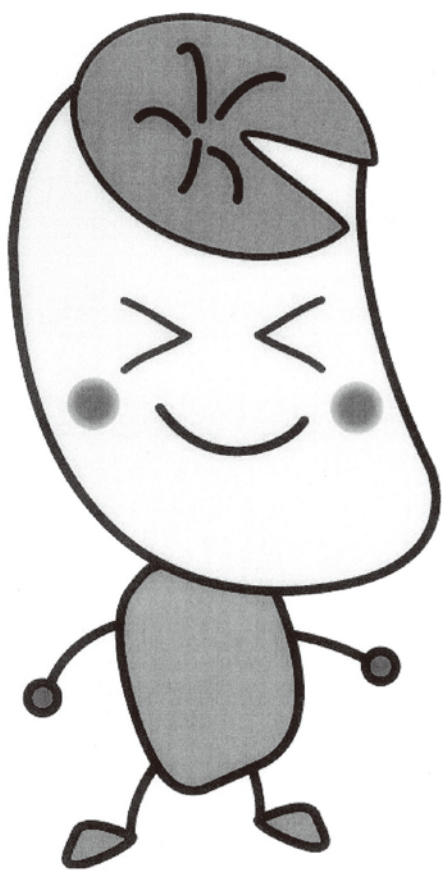
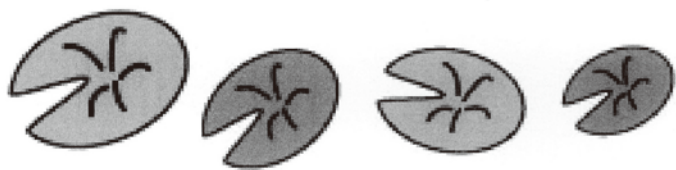
東花畑校区：ハロウィンを楽しもう！・・・・・・・・ 27

鶴田校区：中学生スポーツ交流会・・・・・・・・・・・・・・・・ 29

臼佐中学校区：講演会

「～目指せ！なりたい自分～家族からのエール」・・・・・・・・ 31





研修講師派遣事業

大楠校区：地域学サークル 青少年環境サポート事業 講演会「子どもの声に耳を傾けて」

実施年月日	令和元年9月14日（土）
実施場所	大楠公民館 講堂
実施団体	大楠校区青少年育成協議会
参加人数	大人 23人
講師名	チャイルドライン もしもしキモチ 事務局長 三宅 玲子



チャイルドラインに寄せられる
子どもの声が紹介されました

■事業内容

大楠校区では、地域コミュニティ活性化事業「地域学サークル」として、年間15回ほど講座や講演会を開催しています。今回は子どもの健全育成のために、青少年育成協議会と公民館が共催して実施しました。現代の子どもたちを取り巻く環境を『チャイルドライン』の活動を通してお話いただき、「子どもにそっと寄り添い、子どもの声を聴く」ことの大切さと、地域での心の居場所づくりの必要性を学びました。

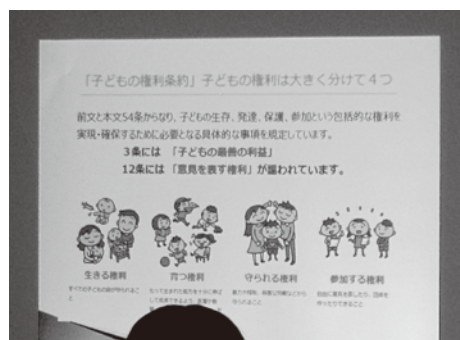
■感想

チャイルドラインとは、18歳までの子どもがかける無料の電話相談窓口であり「悩みは、言葉にした瞬間、小さくなる。」の言葉の通り、専門のボランティアが子どもたちの声に寄り添っています。

今回参加して、初めてチャイルドラインの存在を知った方も多く、紹介された事例から子どもたちの悩みや生きづらさを実感したとの声を聞きました。また以前に比べて、保護者に対する世間の目が厳しくなっているのでは…と感じる話もありました。子育て世代に地域が協力し、より住みやすい町にするためには何が必要なのか…保護者と地域住民が一体となって考えていくことが、何より重要ではないかと考える良いきっかけになりました。



熱心に耳を傾ける参加者



子どもの権利条約について学びました

遊びの達人派遣事業

柏原校区：人権フェスタ2019 子どもフェア ～バルーン・アート～

実施年月日	令和元年10月27日（日）
実施場所	柏原公民館
実施団体	柏原校区人権尊重推進協議会
参加人数	子ども65人
講師名	レクリエーションインストラクター 三木純子さん



作り方を指導する三木先生

■事業内容

柏原校区「人権フェスタ2019」の中で、子どもたちがたくさん参加してくれることを願い、体験型催事として「バルーンアート」という風船で動物や花などを作る活動を行いました。

■感想

はじめは少し怖々の子どもたちでしたが、先生の明るくわかりやすい指導により思い通りのものが出来上がり、子どもたちは大喜びで、笑顔がはじけました。

とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。



うまくできるか、ワクワクしながら
作っていました



親子の交流もでき、にぎやかで楽しい
ひとときを過ごせました

校区活動事例（南区青少年校区交流支援事業）

臼佐・高木・横手校区：横手中学校フェスタ ～異文化体験・交流 「広げよう世界の和」～

実施年月日	令和元年11月2日（土）
実施場所	横手中学校体育館
実施団体	臼佐校区青少年育成連合会 横手校区青少年育成連合会 高木校区青少年育成部
参加人数	中学生511人 大人65人
支援内容	講師 紀行家・パレスチナ料理研究家 菅 梓 氏 宮田学園 ネパール人留学生4人



授業より神妙な面持ちで聴き入る生徒たち

■事業内容

アジアや南米、30か国以上紀行されている菅さんにパレスチナの写真展示と異文化交流について講演していただきました。また、校区内に住む宮田学園のネパール人留学生による民族衣装をまとったダンス鑑賞を行いました。

■感想

好きなことを自分で見つけ、限りある人生を前向きに楽しんでほしいとのメッセージをくださいました。中学生らしい忌憚のない質問も出て、大人も楽しみ学びを深めることができました。ネパールダンスはきらびやかな衣装で可愛らしいと好評でした。国外に興味を抱く良い機会になったと思います。



留学生の流暢な日本語に感動
可愛らしさに釘付け



きらびやかな踊りに夢中

校区活動事例

塩原校区：第9回塩原校区親子ドッジビー大会

期 日	令和元年5月12日（日）		
場 所	塩原小学校 体育館		
参 加 者 数	子ども 140人 大人 210人 （9チーム）		
主 催	塩原校区青少年育成連合会		
協 力 団 体	塩原校区自治協議会、塩原校区体育振興会、塩原校区子ども会育成連合会		
準 備	広 報	周 知	公民館だより 校区子ども会育成連合会定例会
		募 集 方 法	校区子ども会育成連合会を通じて
	事 前 打 ち 合 わ せ	回 数	5回程度
		時 期	3月～5月
		内 容	投げ方などのルールの徹底 人数が少ない町内の合併等チーム編成

■事業概要・目的

平成23年から小学3～4年生と保護者を対象として、子どもたちの健全育成と保護者の親睦交流を目的にドッジビー大会を開催しています。継続して開催しているので、校区行事として定着しています。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

ルールを徹底するために、審判講習会を開催しています。当初はドッジボールのようにパス4回でディスク交替としていたが、判定がやりにくいのでパスは数えないとルールを改正しました。

負けた子どもが悔しそうに泣く様子を見ると、練習を頑張ったのだと感じます。

■事業の成果、課題

校区のスポーツとして定着していて、放課後、公園で遊んでいる姿をよく見かけます。ディスクが柔らかいので、当たっても突き指等のケガがないので、ドッジボールに比べて安全に事業が行えています。

大会2週間前から近くの公園等で練習をしますが、ゴールデンウィークや雨なども重なり練習時間があまりとれないことが課題です。優勝、準優勝の2チームが参加して、春吉中学校区（塩原・玉川・春吉）での交流大会を行っていますが、毎年優勝を逃しています。



小学生の参加数が増えチーム数が前年度より増えました

子どもたちは
走ってディスクを
追いかけます



最初は何となく静かな
体育館ですが
試合が進んでいくうち
に大きな声援があふれ
ます

校区活動事例

大池校区：中学生スポーツ大会

期 日	令和元年9月1日（日）		
場 所	大池小学校 体育館		
参 加 者 数	中学生12人、若者11人、大人39人		
主 催	大池校区青少年育成部		
協 力 団 体	おいけ会(自治協議会)、野間中PTA、大池校区体育振興部		
準 備	広 報	周 知	中学校での案内チラシ配布、公民館だより
		募集方法	中学校での集約
	事前打ち合わせ	回 数	2回
		時 期	7/10、8/28
		内 容	大会の内容(ルール説明)、スケジュールの確認

■事業概要・目的

今年は、例年行っているソフトバレーボールではなく、年齢や性別の区別がなく参加できるように『ふらばーるバレーボール』を行いました。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

例年8月の中旬に開催していましたが、近年の酷暑を考慮して、開催時期を9月に変更しました。中学生、若者、保護者、地域の方、各世代が同時に競技を行えるように、競技内容を考えました。

さらに、男女による体格差や腕力の差があっても、不利が無いような競技にしました。若者に参加してもらうことで、中学生と大人とのつなぎ役になってもらい、今後の校区内でのボランティア活動に参加できるような雰囲気を作りました。

■事業の成果、課題

例年は、中学生のみの対戦としていましたが、中学生の参加が部活動などで少なくなっているため、誰でも参加できるような競技に変更したので大変盛り上がりました。

中学生になると、保護者と同じ空間で遊ぶということも少なくなるので、一緒に遊ぶという機会を提供できたのはよかったと思います。

中学生の参加をもっと増やさなければいけませんが、活動委員以外の保護者と若者にもっと参加してもらえるようにしたいです。



ボールの形状がいびつなので、コントロールが難しい



自治会長さんも参加しています



お母さんたちとの
対決もあります

校区活動事例

長住校区：学校で遊ぼう！

期 日	令和元年8月18日（日）		
場 所	長住小学校 体育館 運動場		
参加者数	小学生24人 大人30人		
主 催	長住校区青少年育成連合会		
協力団体	小学校PTA、子ども会育成連合会		
準 備	広 報	周 知	小学校を通して案内文配布
		募集方法	PTAで集約
	事前打ち合わせ	回 数	会合2回のほかLINEで打ち合わせ
		時 期	5月～7月
		内 容	プログラム立案、募集内容確認、参加人数確認、福岡市科学館との打ち合わせ

■事業概要・目的

普段通っている小学校を使って、夏休みにしかできない非日常の体験を行いました。子どもと地域の大人の交流を深めました。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

目玉企画として、福岡市科学館の講座に申し込み「超低温の世界」を実施しました。野外炊飯では火を使うため、安全確保のために手伝える大人を多く集めました。猛暑への対応には水分補給などに気を使いました。

■事業の成果、課題

福岡市科学館企画の「超低温の世界」では瞬間凍結させた小松菜を手で潰す体験や、風船を液体窒素につける実験など、普段できないことを経験できて子どもたちは興奮していました。

空き缶2個をかまどと鍋にした炊飯では、火の扱いに苦戦していましたが、美味しく炊けたごはんを食べたカレーには大喜びでした。

子どもの参加人数を増やしたいのですが、安全管理上、現状が適当な人数と考えています。また、夏休みには色々な行事の予定があり、実施日についても検討課題です。

今年は、保護者や地域の方の手伝いが多く、大変助かりましたが、おやじの会をはじめ父親の参加が確保できると、もっとダイナミックなプログラムも検討できます。将来はテントを使った宿泊を考えたいと思います。



メガネと手袋をして
「小松菜を液体窒素に入れると…」
どうなったかな？

夏の風物詩「すいか割り」
なかなか割れません！



空き缶で作ったかまどで炊飯
煙との闘いです

校区活動事例

東若久校区：中学生ふれあいもちつき大会

期 日	令和元年11月2日（土）		
場 所	筑紫丘中学校 校庭		
参 加 者 数	中学生400人、大人50人		
主 催	筑紫丘中学校区青少年育成連絡協議会 東若久校区青少年育成連合会、筑紫丘校区青少年育成連合会		
協 力 団 体	筑紫丘中学校、筑紫丘中学校PTA、 東若久校区自治協議会、筑紫丘校区自治協議会		
準 備	広 報	周 知	公民館だより、東若久校区、筑紫丘校区の自治協議会理事会で案内、中学校での案内チラシ配布
		募集方法	中学生全員参加
	事前打ち合わせ	回 数	2回
		時 期	9/12、10/10
		内 容	運営担当役割の確認、準備物の確認、当日前後のスケジュール確認、配置物の確認

■事業概要・目的

「餅つき」という日本の伝統行事を体験し、昔ながらの文化を学ぶことや、地域、学校、家庭の連携で体験を共有し、子どもたちの健全育成を図ることを目的に実施しました。同時に、地域の方々や生徒同士がふれ合いながら豊かな人間関係の醸成に取り組みました。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

前日から「もち米を水に浸す」、当日の「蒸し上げ、餅つき、丸め」までの一連の工程と「食べる」までを、現場責任者を決めて、スムーズな流れを作りました。

当日は土曜授業として1時限ごとに1学年ずつを校庭に集合させて、各クラスの男女別に一臼のもちをつきました。生徒全員参加のため、迅速な行動が必要で、指導・誘導する各クラス担任との連携に苦労しました。

■事業の成果、課題

臼や杵を見たことも触ったこともない子どもが多く、杵をぎこちなく持つ姿、逃げ腰になって、腰で杵を振り下ろす姿もあり、貴重な体験になったようです。また、子ども同士や地域の方々との交流・親睦が図られました。

つき上げた餅を丸めて食べましたが、一人当たりの決められた量を超えた子どもがいたので、ルールを周知徹底する必要があると思います。



ペッタン（‘ω’）ノ
ぺったん（^^）/

がんばれ! がんば〜!!

自分たちでついた餅って、
美味しいね（^_-）☆
絶品!!



地域の方々も!
はい!! ついて〜!

校区活動事例

宮竹校区：みやたけ吹奏楽のつどい2019

期 日	令和元年11月24日（日）		
場 所	宮竹小学校体育館		
参 加 者 数	出演者：小学生9人、中学生21人、宮竹吹奏楽団（大人）44人 スタッフ：小学校保護者11人、中学校保護者25人、小中学校教諭3人 来場者：200人		
主 催	宮竹校区青少年育成連合会		
協 力 団 体	宮竹吹奏楽団、宮竹小学校区吹奏楽部、宮竹中学校吹奏楽部 みやたけ会（自治協議会）、宮竹公民館、宮竹小学校、宮竹中学校		
準 備	広 報	周 知	みやたけだより、ポスター掲示 自治協議会運営委員会での周知
		募集方法	観覧自由
	事 前 打 ち 合 わ せ	回 数	5回
		時 期	打ち合わせ 9/26、10/17、11/7 合同練習 11/16、11/23
		内 容	地域への周知方法および集約、当日スケジュールの調整、食事の準備、当日の運営等の確認

■事業概要・目的

2006年に当時の公民館長の呼び掛けにより三者合同の演奏会を初めて開催しました。

小学生の吹奏楽部や大人の楽団が校区にあるのはめずらしく、中学校吹奏楽部を加えたこの合同演奏会を通して世代間の垣根を超えた交流を図り、宮竹校区を音楽のあふれる地域にして、青少年の健全育成にも寄与していく趣旨で開催しています。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

今年で16年目になり、形骸化しないような広報を心掛け、少しでも多くの人に来てもらうようにしています。また合同演奏にむけて一緒に練習する時間は少ないですが、短時間で成果を上げるように努力しています。

■事業の成果、課題

演奏する小学生は中学生の姿勢を、中学生は楽団の方の姿勢を学び、楽団の方は小中学生から元気をもらうなどの相乗効果があります。小学生の部員が少なくなっており、少しでも多くの子どもが音楽に興味を持ってもらえるように、また音楽で心を癒す機会を今後も続けていけるように活動を考えていきたいと思っています。



本番に向けて猛特訓！！



いざ本番！♪たくさんの方が聴きにきてくださいました



最後はみんなでハイ、チーズ！ お疲れさまでした

校区活動事例

東花畑校区：ハロウィンを楽しもう！

期 日	令和元年10月12日（土）		
場 所	東花畑校区内（東花畑公民館～パレードポイント11軒）		
参 加 者 数	小学6年生24人 大人16人		
主 催	東花畑校区青少年育成連合会、校区子ども会育成連合会		
協 力 団 体	東花畑校区自治協議会 町内会連合会		
準 備	広 報	周 知	ポスターの掲示
		募集方法	子どもリーダーが各クラスでプリント配布・回収
	事前打ち合わせ	回 数	2回
		時 期	9/15、10/5
		内 容	ポスター・募集プリント作成、ハロウィンについて事前学習、仮装衣装作り、パレードポイントポップ作り

■事業概要・目的

ハロウィンパレードで校区内を歩き、知らない場所を発見したり、町内会長宅をまわり、小学生と大人が親睦を深めることを目的として開催しました。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

多くのポイントをまわれるように各町内会長へ協力をお願いし、11か所を2コースに分け、同じ時間と距離でまわれるように工夫しました。

1時間程度歩くので水分補給用の麦茶を全員に配布しました。

■事業の成果、課題

伝統的なハロウィンと日本のハロウィンイベントの違いを学ぶことができ、パレードでは、子どもたちが思い思いの仮装を楽しむことができました。

また、各会長宅では、追加のお菓子やプレゼントも用意され子どもたちがとても喜んでいました。

天候に影響されやすく、屋内でのパーティーへの変更やパレードの中断などを考えなければなりません。また多くの町内会長宅をまわりたいのですが、時間と距離に限りがあり、コースを分けなければならないことがとても残念だと感じています。



いろんなグッズを使って仮装の仕上げ!!



パレードポイントの町内会長へお礼状を作成!



ここでは、どんなお菓子をもらったのかな?

校区活動事例

鶴田校区：中学生スポーツ交流会

期 日	令和元年8月18日（日）		
場 所	鶴田小学校 体育館		
参 加 者 数	中学生49名 大人67名		
主 催	鶴田校区青少年育成連合会		
協 力 団 体	鶴田校区自治協議会、体育振興会、スポーツ推進委員、子ども会育成連合会、老司中学校		
準 備	広 報	周 知	公民館だより
		募集方法	中学育成会で集約
	事前打ち合わせ	回 数	5回
		時 期	6/12、7/10、8/5、8/7、8/17
		内 容	日程調整、チーム編成、バイキングメニュー検討、当日スケジュール確認

■事業概要・目的

毎年、中学生が地域の方や先生方とスポーツ（バスタボー）を通して交流、親睦を図ることを目的に開催しています。スポーツ大会の後には全員で食事（バイキング形式）をとり、親しく話せる機会を作っています。

地域の障がい者通所施設「フリースペースみなみ」の職員や利用者にも参加いただき、交流を深めています。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

中学生の参加のために、部活動に協力いただいておりますが、試合や大会があり、参加者を集めることに苦労しています。

スポーツ大会終了と同時にバイキング形式の食事の準備を行うのが大変でした。

■事業の成果、課題

中学育成会委員が、何度も話し合いを重ね、メニューを決め、買い出し、準備等を協力して行うことが出来ました。

スポーツ大会とバイキング形式の食事を通じて、中学生と地域の方の交流ができて、親睦が深まりました。今後もこの親しい関係が続いていくように願っています。



スポーツ推進委員指導による
ストレッチで入念に
準備運動を行いました

バスタボーは
ふたりで協力して
ボールをキャッチし、投げるのが
難しい競技です



優勝チームへ青育連会長から
トロフィー授与
おめでとうございます！

校区活動事例

臼佐中学校区：講演会

～目指せ！なりたい自分～ 家族からのエール

講師：L G B Tの家族と友人をつなぐ会 坂口 由美子氏

期 日	令和元年10月11日（金）		
場 所	弥永公民館 講堂		
参 加 者 数	77名（弥永校区31名、弥永西校区40名、小中学校6名）		
主 催	臼佐中学校区青少年育成連絡協議会		
協 力 団 体	弥永校区中学育成会、弥永西校区中学育成会、臼佐中学校 弥永小学校、弥永西小学校		
準 備	広 報	周 知	両校区中学育成会定例会にて募集
		募 集 方 法	臼佐中学校区青少年育成連絡協議会役員・委員へ案内状を配布
	事 前 打 ち 合 わ せ	回 数	2回
		時 期	6/25、7/7
		内 容	講演内容、日程、講師依頼方法

■事業概要・目的

毎年、中学生の保護者を対象に青少年育成に関する研修会を実施しています。今回はL G B Tへの差別や偏見を無くして、理解し、認め合える地域社会にすることを目的に企画しました。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

昨年度の講演会が2月の寒い時期で参加が減ったため、気候の良い時期に計画し、周知を早めに行いました。

■事業の成果、課題

保護者はもちろん、小中学校の先生方にもたくさん参加していただき、当事者の親である講師から貴重なお話を聴けて、有意義な講演会でした。

【参加者感想】

- ・もし、わが子がL G B Tだったら、頭では理解できても、実際はどう感じるかわかりませんが、わが子に寄り添い、一緒に悩んで乗り越えていけたらと思います。
- ・みんな違ってみんないい、人それぞれに個性がある。
- ・性に関わらず、障がい等、周りに助けを求めている人がいたら協力したいと思う。もっと学ぶべきことがたくさんあると思いました。



日佐中学校区青少年育成連絡協議会
会長 あいさつ
「貴重なお話を聴ける機会です
共に学びましょう」

母としての想いと葛藤を
お話下さいました



中学生の保護者をはじめ
小学校、中学校の先生方と
地域の方にもたくさん参加して
いただきました



6. 青少年関係相談機関

えがお館（福岡市こども総合相談センター）

0歳から20歳までの子どもや保護者を対象に、子どもに関する様々な問題に対して、保健、福祉、教育分野から総合的・専門的な相談・支援を行っています。

相談電話

TEL 092-833-3000
※年中無休（年末年始を除く）
24時間対応

女の子専用相談電話

女性相談員が対応
TEL 092-833-3001
※年中無休（年末年始を除く）
9時～17時

◆子育て・虐待に関する相談（南区保健福祉センター子育て支援課）

- ・家庭児童相談室（子育て・家庭・ひとり親家庭自立支援に関する相談等） TEL 092-559-5124
- ・こども相談係（女性・子どもの虐待・子どもプラザ等に関する相談） TEL 092-559-5195

◆民生委員・児童委員、主任児童委員

地域や関係機関と連携しながら赤ちゃんから高齢者・障がい者などの相談、援助活動を行っています。 ・南区保健福祉センター地域保健福祉課 TEL 092-559-5131

◆子育てに関する相談

- 子育てに関する面接相談、カウンセリングなどを行っています。（予約制）
- ・福岡市子ども家庭支援センター はぐはぐ(南区長住3丁目) TEL 092-408-1985

◆福岡少年サポートセンター（福岡県警少年課相談窓口）

TEL 092-841-7830（ハートケアふくおか）

◆子どもの発達・障がいに関する相談

- ・あいあいセンター（福岡市立心身障がい福祉センター） TEL 092-737-1611
- ・福岡市発達教育センター TEL 092-845-0015

◆発達障がいに関する相談

- ・ゆうゆうセンター（福岡市発達障がい者支援センター） TEL 092-845-0040

◆薬物に対する悩み

- ・薬物110番（福岡県警察本部薬物銃器対策課） TEL 092-641-4444

◆子どもの人権問題に関すること

- ・子どもの人権110番（福岡法務局） TEL 0120-007-110（フリーダイヤル）

南区役所企画振興課 TEL092-559-5064

- ・街頭指導、青少年を見守る店、南区の子どもの概況について（非行防止対策推進員）
- ・地域子ども育成活動について（こども育成調査アドバイザー）

「一人一花」運動について

大都市でありながら、身近に豊かな自然があること、これも福岡市の魅力の一つです。

さらに、日々の暮らしの舞台が美しい花と華やかな緑で彩られれば、少しだけ心が豊かになり、都市の魅力はもっと高まります。

公共空間から民有地、個人宅まで、ありとあらゆる場所で、市民や企業一人ひとりが、そして行政が、みんなで力を合わせて花と緑を育て、彩りや潤いにあふれ、おもてなしと豊かな心が育まれるまち「フラワーシティ福岡」を創る取り組み、それが『一人一花』運動です。

皆さんで力を合わせて、福岡市をお花、緑あふれる街にしていきましょう。



「一人一花」運動ロゴマーク

令和元年度 南区青少年育成活動事例集

令和2年2月発行

編集発行：南区総務部企画振興課
福岡市南区塩原3丁目25番1号
☎ 092-559-5064
製作印刷：有限会社 吉村総合印刷
☎ 092-415-6135

南区子ども育成スローガン

『未来の芽 声かけ見守る みなみの輪♡』

平成20年9月に開催された、南区青少年育成協議会（現 南区青少年育成連絡協議会）、南区子ども会育成連合会、南区小・中学校PTA連合会の三者情報交換会において、共通スローガンを制定してはどうかという提案がなされ、翌年1月の同会議で標記スローガンが決定されました。

このスローガンには未来の芽である南区の子どもたちを、関係団体が協力して見守り育てていこうという願いが込められています。

スローガンを印刷したのぼり旗を作成し、関係団体や南区内公民館に配布し、PRに努めています。

共通スローガンのもと、南区の子どもたちの明るい未来のために、関係団体が連携・協力して各種活動を推進していきます。